

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成24年度 講義要目(シラバス)

科目名	建築・都市計画先端演習
英文名	Advanced Practice on Architectural Planning and Design, and Town Planning
学部学科	先端科学技術研究科 建築・建設環境工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	土田 寛

目的概要	都市は、建築にとどまらず土木や造園などの各分野が複合する舞台として存在している。また、世界的にみれば人間の生活空間としての都市は、発展途上国の経済成長を背景に、そのほとんどが都市人口に変わりつつある。しかし我が国においては少子高齢化などに代表される縮小社会への移行が現実化するなかで、都市づくりにとって非常に困難な時代を迎える可能性を有している。ここでは、これまでの研究に加えて先端的な研究をレビューし、学術的な状況と内容を理解する。一方で、刻々と変化する社会、経済、政治等にも着目するとともに、具体的な都市や地域をフィールドとして、より実践的な都市空間計画、都市デザインの方法論を探求する。
教科書名	特に指定しない。
参考書名	適宜指示する。
評価方法	フィールドワーク等におけるレポート、プレゼンテーションとそれらに基づく討論の内容と学会論文発表、各種研究会等への参画などの活動を総合的に評価する。
テーマ・内容	これまでの都市計画、都市デザインに関する論文、論説等のレビュー、発表、討論を行う。具体的なフィールドワークを通じて、今日的な都市、地域、コミュニティに関する課題等を抽出し、計画や設計への展開を行うことで、問題意識の醸成を図る。加えて、学会や各種研究会等に積極的に参画し、多様な都市の状況への応用性について検討を加える。学論文の作成の進捗状況に併せて、論文の目的設定における独自性、独創性、先端性を考察するとともに、広範な議論を繰り返す、討論形式で進めることとする。
E-Mail address	tsuchida@mail.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	都市、建築等はもちろんのこと、地域コミュニティや文化等への広範な興味をもつことが必要となる。